

## 小規模データベースのマイナンバーセキュリティ対策にフォーカスした「Chakra Max SE」を販売開始

2016年6月10日  
日本ウェアバレー株式会社

日本ウェアバレー株式会社(本社:東京都千代田区霞が関、代表取締役:武田 治)は、当社が提供する全方位型データベースセキュリティソフト「Chakra Max」の新しいエディションとして、小規模データベースのマイナンバーセキュリティ対策にフォーカスした低価格エディション「Chakra Max SE」を本日販売開始しました。

「Chakra Max SE」は、マイナンバーや個人情報を保管するデータベースをリアルタイムに監視し、不正アクセスを自動検知して遮断やアラート通報を行います。また、全てのアクセス履歴を監査ログとして記録し、不審な操作履歴の検索や監査レポートを作成することができます。

「Chakra Max SE」は、NECエンジニアリング株式会社(本社:神奈川県川崎市中原区下沼部1753、代表取締役 執行役員社長:上河 深)との業務提携により、サーバにプレインストールしたアプライアンス製品として販売します。

<http://jpn.nec.com/engsl/pro/chakramax/index.html>



※写真はイメージです。

### 「Chakra Max SE」の特徴

#### 1. 低価格

小規模データベースのリアルタイム監視とログ監査に機能をフォーカスした、アプライアンス専用の低価格エディションです。

#### 2. 導入が容易

ネットワークに接続するだけで容易に導入することができます。既存のデータベースやアプリケーションを変更する必要はありません。

#### 3. 設定が簡単

データベースの登録、セキュリティポリシーやレポートの作成など、ほとんど全ての設定がウィザード形式で進行します。画面に従って簡単にミスなく設定することができます。

日本ウェアバレーは、「Chakra Max」を継続強化し、個人情報や機密情報を取り扱う企業



や公共機関のセキュリティ対策強化に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

日本ウェアバレー株式会社

<http://www.warevalley.co.jp/>

上記URL(お問い合わせフォーム)からお問い合わせ下さい。